

保護者等からの 児童発達支援評価表の集計結果（公表）

公表：令和2年1月7日

事業所名：鎌ヶ谷市こども発達センター

保護者数（児童数）32名 回収数28 割合87.500%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
1 環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	6	3	1
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	8		1
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	8		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	6	2	3
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
2 適切な支援の提供	①	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画</u> が作成されているか	25	1	1	1
	②	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	3		4
	③	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24	3		1
	④	<u>活動プログラム</u> が固定化しないよう工夫されているか	21	2	2	3
	⑤	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	2	6	5
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
3 保護者への説明等	①	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	2		
	②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26			2
	③	保護者に対して <u>家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）</u> が行われているか	12	8	4	4

	④	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達 の状況、課題について共通理解ができているか	25	2		1
	⑤	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援 が行われているか	24	2		2
	⑥	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同 士の連携が支援されているか	22	4		2
	⑦	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整 備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相 談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22	4		2
	⑧	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなさ れているか	24	3		1
	⑨	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡 体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信されているか	19	6		3
	⑩	個人情報の取扱いに十分注意されているか	24	1		3
4		チェック項目	はい	どちらと もいえ ない	いいえ	わから ない
非常 時等 の 対 応	①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニユア ル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生 を想定した訓練が実施されているか	23	2		3
	②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓 練が行われているか	27	1		
5		チェック項目	はい	どちらと もいえ ない	いいえ	わから ない
満 足 度	①	子どもは通所を楽しみにしているか	20	5	1	2
	②	事業所の支援に満足しているか	22	6		

1-③「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

2-①「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

2-④「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

3-③「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

保護者等からの 児童発達支援評価表の集計結果（公表）

頂いたご意見への回答	
1	<p>《子どもの活動スペースについて》</p> <p>① ・教室について、少人数には良いが、多人数のグループでは狭く感じる。                      ・園庭について、デコボコがあり、もう少し平らだと良いと思う。 など</p>
	<p>A</p> <p>・登園人数や活動内容により、狭く感じると思いますが、法令を遵守したスペースは確保しております。今後も、活動しやすい療育内容に努めてまいります。                      ・園庭につきましては、安全に活動ができるように適宜、整備してまいります。</p>
	<p>《職員の配置数や専門性について》</p> <p>② ・職員の配置が少ないと感じるときがある。                      ・1人でも良いので、専門職員を常時各教室に配置してほしい。</p>
	<p>A</p> <p>・職員の配置につきましては、研修等で不在の場合もありますが、法令で必要とされる職員配置数は確保しております。                      ・専門職員の配置につきましては、各教室に配置することは難しい状況にありますが、各担当の職員と連携を図り、専門職が活動内容によって、助言をしていくなど、療育の質の向上に努めてまいります。</p>
	<p>《施設的环境整備、バリアフリー化等について》</p> <p>③ ・棚の上にもものがあるなど、整理整頓をしてほしい。                      ・バリアフリー化されているようには感じない。</p>
	<p>A</p> <p>・ご指摘いただいた棚の上の物については、特に注意して改善をしていき、安全面に配慮した環境の提供を心がけていきます。                      ・バリアフリーに関しましては、玄関等の段差は必要に応じて折りたたみスロープを使用して対応しております。</p>
	<p>《施設的环境整備、子どもたちの活動空間について》</p> <p>④ ・トイレは、清潔だと感じているが、トイレの使い方などは不十分な気もする。                      ・トイレが(子ども用)少なく、また古い、そして狭いので親子で入ると空間が狭い。                      ・蚊が発生する時期になったら、屋外の蚊取り線香だけではなく、室内にも虫除けのものを置いてほしい。外出の際もスプレーなど対応してほしい。                      ・掃除を徹底してほしい。 など</p>
	<p>A</p> <p>・令和元年度にトイレは一カ所改修するなど、環境整備に努めております。また、適宜清掃を実施しておりますが、ご指摘いただいた点に気をつけ、今後も子どもたちが清潔で、心地よく過ごせるよう努めます。                      ・蚊の屋外の対応につきましては、戸外に出る活動の前には、スプレーをまくななどの対応をしております。又、直接肌につける虫よけシートやジェル等については、個別にお預かりし、外に出る前に塗るようにしておりますので、時期になりましたら、担任にお預け下さい。                      室内の対応につきましては、室内に虫よけのものを設置することを検討していきます。</p>

頂いたご意見への回答

2	①	《児童発達支援計画等について》
	②	・とても分かりやすく設定されていると思う。
	A	・児童発達支援計画が保護者のニーズと子どもたちの目標に反映され、項目ごとに具体的な支援内容が設定されるよう、個々に応じた作成を心がけます。
	③	《活動プログラム等について》
	④	・状態のちがう子と同じグループなので、注力してほしい面に不足を感じる。
A		・ご指摘いただいた点を参考に、それぞれのグループや一人ひとりの発達や特性を考慮し、お子さんが主体的に課題に取り組めるようプログラムを工夫し提供していきます。
		《保育所等との交流について》
	⑤	・認定こども園や幼稚園とも交流を図って欲しい。 ・もっと増えると嬉しい。
A		・年中・年長児を対象に保育園との交流を行っておりますが、ご希望を考慮しながら、地域の活動を継続していきます。
3	①	《保護者への説明等について》
	②	・比較的にまめにさせていただいていると感じている。苦手な関わり方も助言をいただき少しずつ私もできるようになっている。
	③	
	A	・療育で実施しております内容や声掛けの仕方、関わり方を具体的にお伝えする等、丁寧な説明を心がけます。
		《保護者への周知と相談体制等について》
⑦	・仕事をしている親も増えてきているので、親子登園日を、クラスごとに曜日固定するなど、もう少しスケジュールを組みやすくしてほしい。また、迅速でない場合や工夫していることが見受けられない。	
A		・日程を調整しやすいように、年間スケジュールをお知らせし、急な変更がある時には、早めにお伝えできるように努めてまいります。 また、保護者の方への相談等につきましては、迅速且つ丁寧に対応できるよう体制を整えるなど検討してまいります。
		《情報伝達等について》
⑧	・活動スケジュールなどについて、情報伝達がない場合があり、突然、中止になったり、実施することになったりと悩む場合がある。	
A		・確認・伝達事項は、在籍されている全ての方に確実に伝わるよう、直接説明させていただいたり、文書にしてお渡ししたりしています。不明な点がありましたら、いつでも対応させていただきますので、お知らせ下さい。

頂いたご意見への回答	
3	<p>⑨ ⑩</p> <p>《活動概要等について》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの時は撮影を許可してほしい。</li> <li>・定期的でもなく、毎日の様子が保護者や周りの方から見れる(ホームページ)形式がほしい。</li> <li>・小中の運動会や学芸発表会などの予定とかぶらないようにしてほしい。配慮してほしい。</li> </ul>
	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・療育の中においては、お子さんの様子を見ていただくため、撮影はお断りしておりますが、イベント時の撮影につきましては、実施する方向で検討してまいります。</li> <li>・在籍している多くのお子さんが個々に応じたクラスで活動しているため、ホームページの掲載は検討しておりませんが、参加の状況は連絡ノート、担任との面接、相談で毎日の様子をお伝えしていきます。</li> <li>・小中学校の行事につきましては、事前に確認を行うなど配慮しておりますが、今後も引き続き、情報共有を図り、行事が重ならないように努めてまいります。</li> </ul>
4	<p>① ②</p> <p>《避難訓練について》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練は良く実施されているが、緊急時、防犯、感染症のマニュアルを保護者はあまりわかっていないと感じる。</li> <li>・玄関から逃げる訓練も必要と感じる。</li> </ul>
	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルに基づき、様々な発生を想定した訓練を実施しておりますので、保護者の方への周知に努めてまいります。</li> <li>・玄関からの避難訓練につきましても、今後実施してまいります。</li> </ul>
5	<p>① ②</p> <p>《満足度について》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても気に入ってます。登園することを楽しみにしている姿を見ると、私たちも嬉しい。</li> <li>・子どものことを私たちと一緒に見守ってくれる場所として、日々感謝している。</li> <li>・いやがらないし、バスも素直に乗車する。</li> <li>・行くのを嫌がることもありますが、着いてしまえば楽しいようである。</li> <li>・何か行事等で時間が無いとの事で朝の会が無くなる事があるが、朝と帰りの会は簡単でも良いので、毎日やってもらえると良いなと思う。</li> <li>・親の負担の軽減には本当に感謝しています。幼稚園、保育園へ行けない子の行き場になっているのもありがたいです。ただ子どもの発達を促す面で考えると、物足りなさを感じる。</li> <li>・支援にあたり、学校、病院、事業所などの連携を強めて欲しい。</li> </ul>
	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが笑顔で元気に通所できるよう、今後も保護者の皆様と協力していきます。</li> <li>・支援体制や内容に関しましては、今後も更に検討を続けていきますが、ご意見や施設に対してのご提案がありましたら、お気軽にお声掛けください。</li> </ul>

\* 頂いたご意見で、類似性のあるものは、同じカテゴリーとしてまとめさせて頂いています。

事業所職員からの 児童発達支援自己評価表の集計結果（公表）

公表：令和2年1月7日

事業所名：鎌ヶ谷市こども発達センター

職員数27名 回収数22枚 割合81.481%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答
1 環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	22		
	②	職員の配置数は適切であるか	22		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	2	1
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	1	1
2 業務改善	①	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	20	1	1
	②	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	21		1
	③	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16	5	1
	④	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	15	2
	⑤	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	21		1
3 適切な支援の提供	①	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	21		1
	②	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	19	2	1
	③	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21		1
	④	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22		
	⑤	活動プログラムの立案をチームで行っているか	22		
	⑥	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	22		
	⑦	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	22		1
	⑧	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	22		
	⑨	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	22		
	⑩	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	22		

	⑪	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	22		
4 関係機関や保護者との連携	①	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	20		2
	②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	21		1
	③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	19	2	1
	④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	19	2	1
	⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22		
	⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22		
	⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	17	3	2
	⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22		
	⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	16	4	2
	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	21		1
	⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	19	2	1
5 保護者への説明責任等	①	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	22		
	②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	21		1
	③	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	22		
	④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	22		
	⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22		
	⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	22		
	⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	22		
	⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	22		
	⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	19	2	1
	①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	20		2

6 非常時等の対応	②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	21		1
	③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	20		2
	④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	21		1
	⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	18	2	2
	⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	18	1	3
	⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	18	2	2



保護者等からの 保育所等訪問支援評価表の集計結果（公表）

公表：令和2年1月7日

事業所名：鎌ヶ谷市こども発達センター

保護者数（児童数）2名 回収数 割合100%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
適切な支援の提供	① 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画</u> が作成されているか	2			
	② 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2			
	③ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2			
保護者への説明等	④ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2			
	⑤ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2			
	⑥ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2			
	⑦ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2			
	⑧ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2			
	⑨ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2			
	⑩ *業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか				
	⑪ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	2			

(注釈)

- ① 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

(保護者等の皆様へ)

- この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

保護者等からの 保育所等訪問支援評価表の集計結果(公表)

頂いたご意見への回答	
	<p>《支援内容について》</p> <p>⑤ ・幼稚園入園前の子どもの様子を知っている方が支援員となっただけなので親子共に安心してサービスを受けられた。</p>
A	<p>・ご家族の思いをお聞きして、個別支援計画を作成し、計画に基づいた支援を提供していきます。今後も支援内容に合った支援員が訪問できるようにしていきます。</p>
	<p>《保護者との共通理解について》</p> <p>⑥ ・いつも和やかな雰囲気でき持ち良く伝え合えることができた。</p>
A	<p>・保護者の方もお子さんも笑顔になれるような支援を今後も心掛け、続けていきます。</p>
	<p>《助言等の支援について》</p> <p>⑦ ・家庭での困り事の相談にも乗って頂き、気持ちが楽になった。 ・保育所等訪問支援を利用させて頂いてとても心強かった。園、先生とのかけ橋になってもらえて、こどもの今出来る事、していきたい事が伝わり沢山のステップアップにつながった。また、自分と同じ目線でお話を聞いてくださり代弁もして頂けて、とても安心感もあった。</p>
A	<p>・お子さんの心配事だけでなく、ご家族の事や嬉しいと感じた事など、何でもお声かけください。</p>

事業所職員からの 保育所等訪問支援自己評価表の集計結果（公表）

公表：令和2年1月7日

事業所名：鎌ヶ谷市こども発達センター

職員数3名 回収数3枚 割合100%

		チェック項目	はい	いいえ
業務改善	①	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	1
	②	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	
	③	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	2
	④	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3
	⑤	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	
適切な支援の提供	⑥	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3	
	⑦	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	
	⑧	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	
	⑨	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	
	⑩	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	
	⑪	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	
	⑫	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	
	⑬	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	
		チェック項目	はい	いいえ
関	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	
	⑮	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	
	⑯	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	

関係機関や保護者との連携	⑰	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	
	⑱	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	
	⑲	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	1
	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	1
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3	
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	
	㉖	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	
	㉗	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3	
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	